

平成29年度の予算と主な事業

平成29年度一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算が、3月定例議会で成立しました。

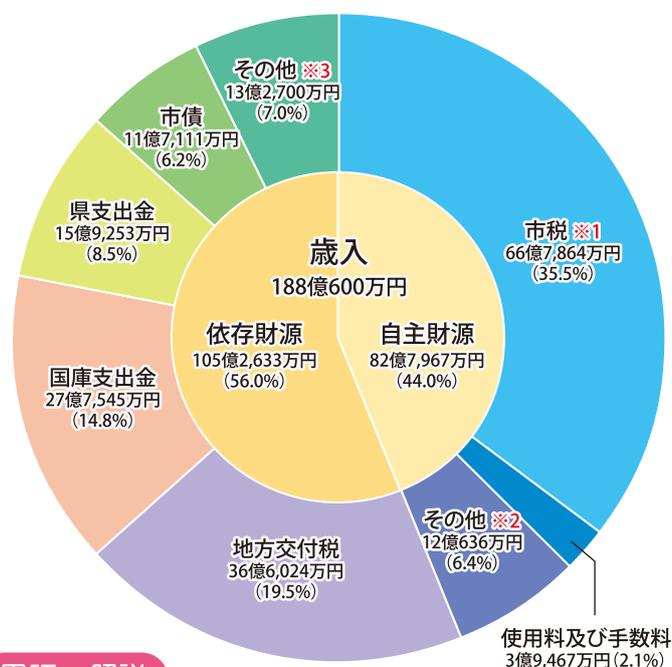
一般会計予算額は、188億600万円で、前年度の予算額198億3,400万円より、5.2%の減となりました。今年度は、5月に市長の任期が満了となるため、当初予算は新規事業や政策的な経費を極力抑え、義務的な経費を中心とした「骨格予算」として編成しています。

また、特別会計予算額は、下水道事業が地方公営企業法を一部適用することとなったため、125億7,293万6千円で、前年度の予算額147億1,798万8千円より、14.6%の減となりました。

一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせた市全体で見ると、2億748万9千円、0.6%の増となっています。

一般会計・歳入

歳入の根幹となる市税は、前年度(65億8,117万円)から1.5%増となり、地方交付税は、前年度(36億9,668万円)から1.0%の減となります。



※1 <市税の内訳>

- ・市民税…………… 33億2,314万円
 (個人…………… 29億2,198万円
 法人…………… 4億116万円)
- ・固定資産税…………… 26億8,008万円
- ・軽自動車税…………… 1億2,878万円
- ・市たばこ税…………… 5億4,664万円

※2 <自主財源：その他の内訳>

- ・分担金及び負担金…………… 3億2,849万円
- ・財産収入…………… 2,865万円
- ・寄附金…………… 3,061万円
- ・繰入金…………… 3億941万円
- ・繰越金…………… 3億1,000万円
- ・諸収入…………… 1億9,920万円

用語の解説

- ◆ **市税** 皆さんから市に納めていただいた税金(市民税・固定資産税など)
- ◆ **使用料及び手数料** あすてらすや運動公園などの使用料および住民票発行などの手数料
- ◆ **地方交付税** 国が徴収する税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- ◆ **市債** 事業を行うために市が借り入れるお金
- ◆ **自主財源** 市税や施設の使用料など市が独自で調達するお金
- ◆ **依存財源** 国・県などの意志により交付されるお金
- ◆ **特別会計** 特定の収入を特定の支出にあて、一般会計と経理を別にして運営する会計
- ◆ **公営企業会計** 民間企業と同様の会計基準に基づき、発生主義、複式簿記を採用して運営する会計

※3 <依存財源：その他の内訳>

- ・地方譲与税…………… 2億400万円
- ・利子割交付金…………… 600万円
- ・配当割交付金…………… 3,500万円
- ・株式等譲渡所得割交付金…………… 3,000万円
- ・地方消費税交付金…………… 9億800万円
- ・ゴルフ場利用税交付金…………… 1,800万円
- ・自動車取得税交付金…………… 6,100万円
- ・国有提供施設等所在
市町村助成交付金…………… 800万円
- ・地方特例交付金…………… 4,500万円
- ・交通安全対策特別交付金…………… 1,200万円

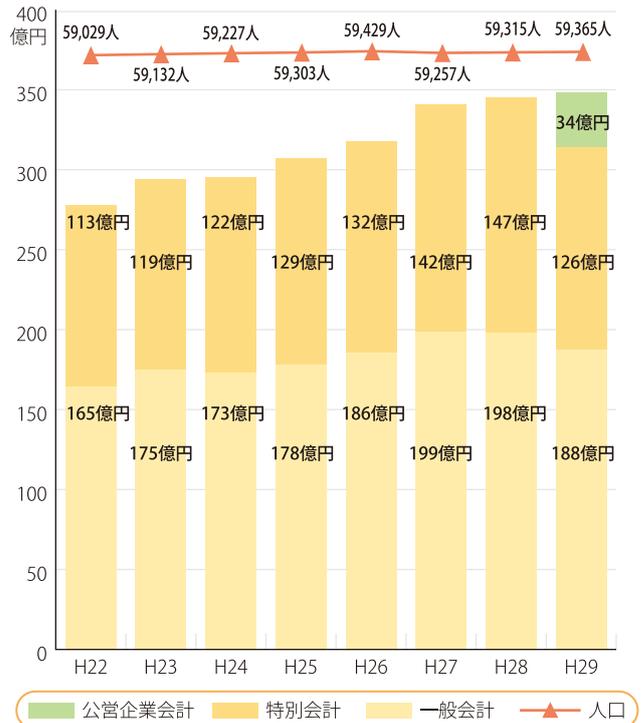
当初予算規模

※()内は前年度比増減率

◇一般会計	188億600万円(5.2%減)
◇特別会計	125億7,293万6千円(14.6%減)
(内 訳)	
・国民健康保険事業特別会計	70億8,591万9千円(2.2%増)
・後期高齢者医療特別会計	9億2,238万2千円(8.2%増)
・介護保険事業特別会計	介護保険事業勘定 38億8,168万3千円(6.4%増) 介護サービス事業勘定 4,032万5千円(11.1%増)
・下水道事業特別会計	0円(皆減)
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,058万7千円(7.9%増)
・工業団地整備事業特別会計	6億3,204万円(0%)
◇公営企業会計	33億8,054万1千円(皆増)
(内 訳)	
・下水道事業会計	収益の支出 18億237万4千円(皆増) 資本の支出 15億7,816万7千円(皆増)
◆予算総額	347億5,947万7千円(0.6%増)

人口と予算の推移

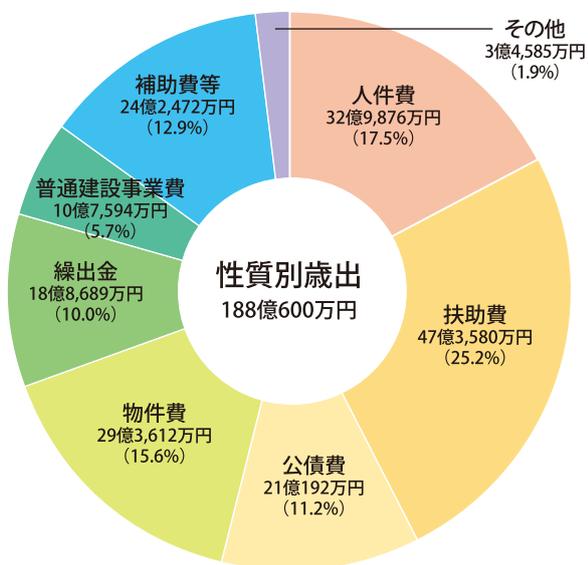
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は、6月補正後(内付け後)予算を使用(人口：各年度4月1日現在、ただし平成29年度のみ平成29年3月1日現在)



一般会計・歳出

●性質別歳出

扶助費が前年度(43億4,304万円)から9.0%の増となっています。

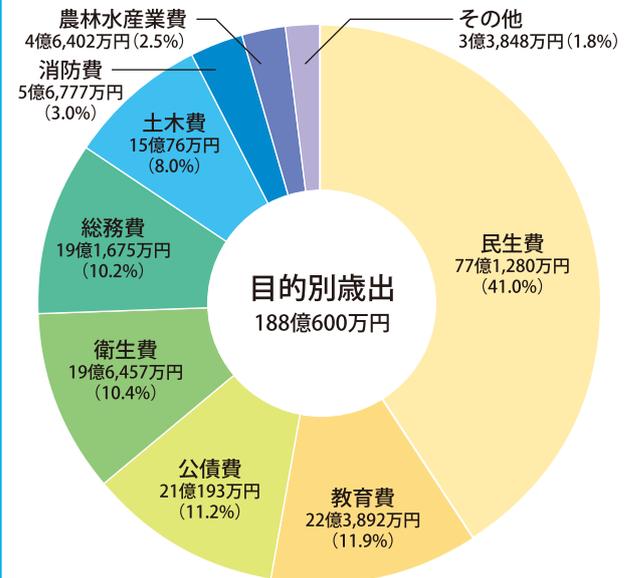


～性質別歳出～

- ◆人件費 職員や特別職の給与、議員および各種委員会委員の報酬に使うお金
- ◆扶助費 生活保護費、児童手当、医療費などに使うお金
- ◆物件費 委託料、光熱水費、備品購入費などに使うお金
- ◆繰出金 各特別会計に対する一般会計からの支出に使うお金
- ◆普通建設事業費 道路・橋梁などの整備や公共施設の新設増改築などに使うお金
- ◆補助費等 団体への補助金や負担金に使うお金

●目的別歳出

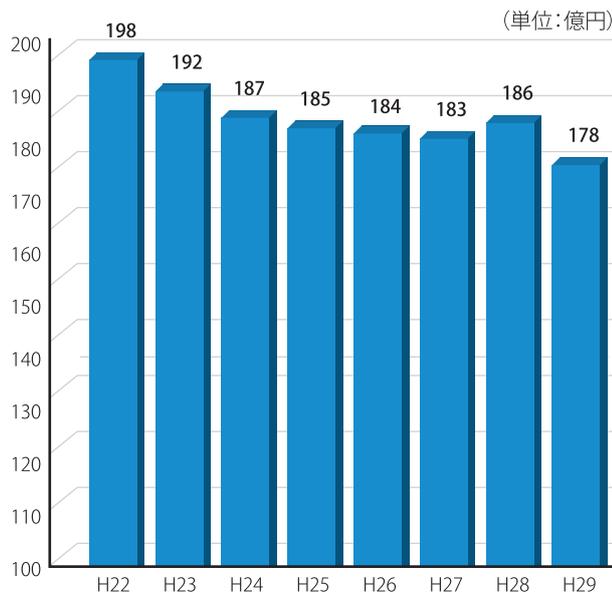
社会福祉や高齢者、児童福祉などに使われる「民生費」が4割以上を占めています。



～目的別歳出～

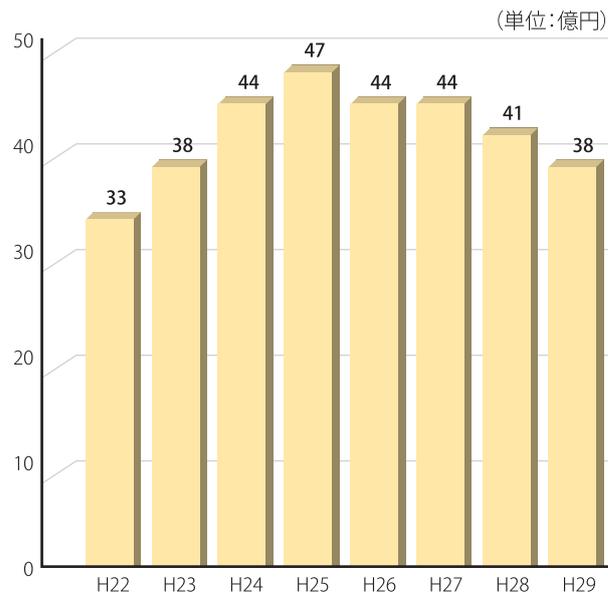
- ◆民生費 福祉全般の事務・事業に使うお金
- ◆教育費 小・中学校の運営費用や公民館、図書館など教育全般の事務・事業に使うお金
- ◆公債費 借り入れたお金を返済するためのお金
- ◆衛生費 感染症予防、成人保健、母子保健や環境保全、ごみ処理などに使うお金
- ◆総務費 課税徴収、選挙など市の総括的な事務に使うお金
- ◆土木費 都市基盤整備や道路、公園、河川などの維持管理・改良などに使うお金

市債残高の推移（一般会計）



市債とは、市の借金にあたるものです。現在は毎年の発行額を抑えて残高を減らし、財政の健全化を図っています。29年度末の残高は、178億円となる見込みです。

基金残高の推移（一般会計）



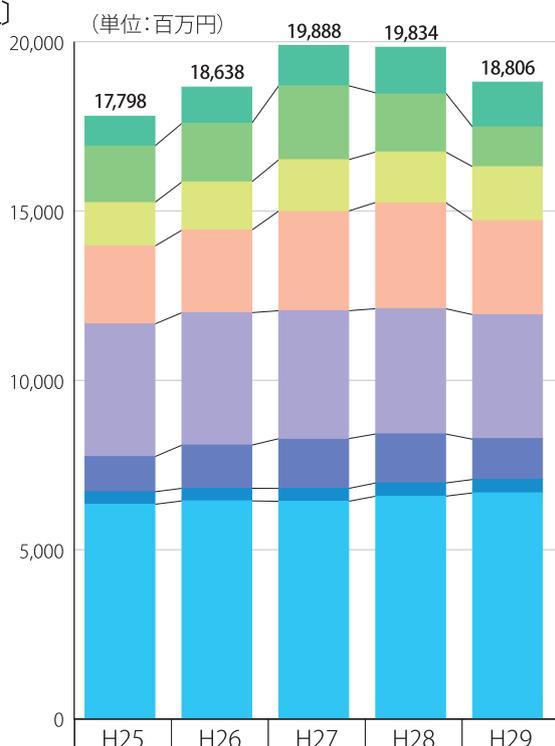
基金とは、市の貯金にあたるものです。28年度に約3億円取り崩しを行い、29年度も同程度額を取り崩す予定のため、29年度末の残高は、38億円となる見込みです。

一般会計予算の推移（内訳）

歳入では市税と県支出金が増えています。歳出では補助費等が前年度予算と比較して24.1%の増となっています。

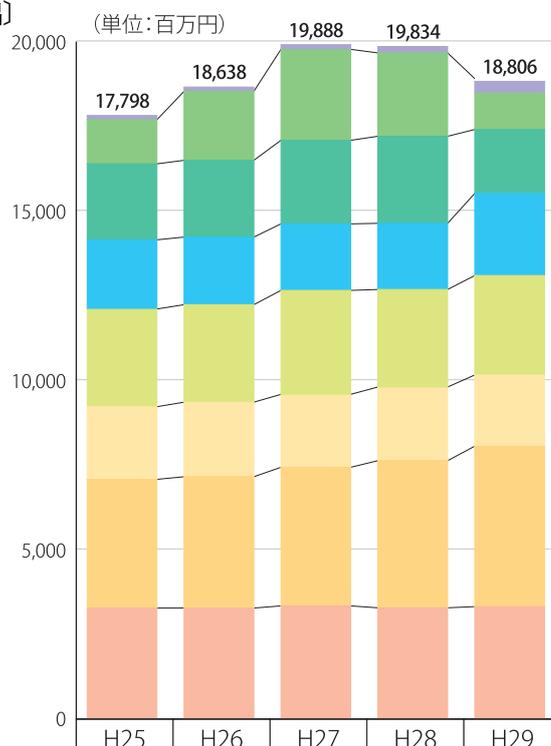
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は6月補正後（肉付け後）予算を使用

〔歳入〕



	H25	H26	H27	H28	H29
■ その他(依存財源)	882	1,069	1,189	1,379	1,327
■ 市債	1,666	1,730	2,184	1,711	1,171
■ 県支出金	1,287	1,424	1,531	1,507	1,593
■ 国庫支出金	2,298	2,436	2,927	3,121	2,775
■ 地方交付税	3,917	3,910	3,796	3,697	3,660
■ その他(自主財源)	1,037	1,275	1,451	1,448	1,206
■ 使用料及び手数料	369	372	380	390	395
■ 市税	6,342	6,422	6,430	6,581	6,679

〔歳出〕



	H25	H26	H27	H28	H29
■ その他	126	127	148	189	346
■ 普通建設事業費	1,302	2,037	2,675	2,461	1,076
■ 繰出金	2,243	2,266	2,467	2,570	1,887
■ 補助費等	2,053	1,996	1,964	1,953	2,424
■ 物件費	2,874	2,878	3,095	2,908	2,936
■ 公債費	2,144	2,201	2,127	2,146	2,102
■ 扶助費	3,799	3,882	4,092	4,343	4,736
■ 人件費	3,257	3,251	3,320	3,264	3,299

主な事業について

都市機能・都市基盤づくり

道路・交通網

- ★道路新設改良費 2億1,948万6千円

老朽化した道路や見通しが悪いなどの危険箇所の改善、通学路における歩道の設置など、利用者の安全性と良好な交通環境を確保します。

防犯

- ★防犯カメラ設置工事 334万8千円

「福岡県性犯罪防止対策防犯カメラ設置支援事業補助金」を活用し、犯罪抑止効果が期待される市内3か所に各2台ずつ防犯カメラを設置します。



●防犯カメラ(イメージ)

活力ある産業づくり

農業

- ★園芸施設等整備事業 300万円

農業を総合的に振興し、地域の活性化を図るため、野菜・花などの園芸作物を生産する中規模経営体を対象に補助を行います。

- ★産地パワーアップ事業

1億2,835万2千円

意欲のある農業者などが、高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組をすべての農作物を対象として総合的に支援します。

居住環境づくり

太陽光発電

- ★住宅用太陽光発電システム設置補助金 900万円

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システムの設置費用に対して補助を行います。

29年度は、1kW当たりの補助額を2万円から3万円、上限額を9万円に拡充しました。

下水道

- ★公共下水道整備事業(味坂・立石地区) 7億7,150万7千円

健康と福祉づくり

子育て支援

- ★病児保育施設改修費等補助金 460万円

あすみ地区に開設を予定している病児病後児保育施設に対して、開設費用の一部を補助します。

- ★すばる保育園施設整備補助金

2億214万6千円

すばる保育園が、老朽化や待機児童解消による増改築を行うため、その費用を補助します。

教育と地域文化づくり

学校教育

- ★三国小学校給食施設整備事業 1,360万2千円

自校式給食施設を年次的に整備しています。29年度は三国小学校の設計業務を行います。

文化財

- ★町家活用事業 300万円

国の地方創生推進交付金を活用し、市指定文化財「平田家住宅」で、体験講座や見学会を行うなど、町家地区の活性化を図ります。

- ★薩摩街道干潟野越堤整備事業

1,556万1千円

干潟地区で発見された野越堤の市文化財指定をめざすと共に、保存・活用のため、道路などの周辺整備を行います。



●野越堤

地域自治体制づくり

移住・定住

- ★移住・定住促進事業 412万5千円

国の地方創生推進交付金を活用し、交通の利便性や住環境などの本市の強みをPRし、移住・定住の促進を図ります。